

〈総合型選抜Ⅰ期（自己推薦方式）〉

以下の問題の解答を、鉛筆と色鉛筆を用いて画用紙にフリーハンドで描きなさい（画用紙の裏面に必要事項を記すこと）。

【問題】

おむすびや握り飯とも呼ばれるおにぎりは、ごはんの中に梅干しや鮭などの具材を入れ、三角形や俵型などの形にし、海苔で包むこともある日本の食べ物である。

味噌汁は、だしを味噌で調味した汁に、野菜や豆腐などの具材を入れた食べ物である。木などでつくられたお椀に入れられて提供される。

白い平面上に、形と海苔の有無が異なる2つのおにぎりが盛り付けられた木製の皿があり、その隣に具材たっぷりの味噌汁のお椀が置かれた状態を想像して描きなさい。

なお、皿の形やお椀の材質や形、味噌汁の具材など、与えられた条件以外は自由に設定してよいものとする。

【解説】

まず、テーブルなどの白い平面上に、おにぎりを乗せた木製の皿と味噌汁のお椀が置かれた構図を検討します。

次に、形や海苔の有無が異なる「2種類のおにぎり」の組み合わせを考えます。一般的によく見られる形としては、三角形や円柱形の「俵型」が挙げられます。条件を満たすための具体的な例として、

三角おにぎりには海苔を巻き、俵型おにぎりは海苔なしにする、といった構成が考えられます。

あわせて、味噌汁の具材についても検討しましょう。具材の種類やボリューム感を効果的に伝えるためには、四角い豆腐や、いちよう切りにされた大根、ニンジンなどを描き入れるとよいでしょう。

描写の際は、木皿やおにぎりの質感を意識することが大切です。色鉛筆のタッチや運筆の方向を変えることで、テクスチャーの違いを書き分けます。また、光の差し込む方向を明確に設定し、適切な陰影を加えることで、より立体感のある表現へとつながります。

